

吸収合併に関する事前開示書類

(会社法第 794 条第 1 項及び会社施行規則第 191 条に基づく書面)

2024 年 1 月 23 日

ポラリス・ホールディングス株式会社

2024年1月23日
東京都千代田区岩本町一丁目12番3号
ポラリス・ホールディングス株式会社
代表取締役 辻川 高寛

当社は、株式会社プレミアリゾートオペレーションズ（以下「PRO」という。）との間で2023年12月20日に締結した合併契約書に基づき、2024年3月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、PROを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」という。）を行うことといたしましたので、以下のとおり事前開示をいたします。

1. 吸収合併契約の内容

別紙1のとおりです。

2. 合併対価の相当性に関する事項

本合併は完全親子会社間の合併であるため、本吸収合併に際して株式その他の対価の交付は行いません。また、本合併による当社の資本金及び資本準備金の額の増加はありません。

3. 本吸収合併に係る新株予約権の定めに関する事項

該当事項はありません。

4. 吸収合併消滅会社における最終事業年度に係る計算書類等の内容

別紙2のとおりです。

5. 吸収合併消滅会社における最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容

該当事項はありません。

6. 合併当事会社における最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象に関する事項

① PRO

該当事項はありません。

② 当社

該当事項はありません。

7. 本吸収合併が効力を生ずる日以降における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本吸収合併の効力発生日後の当社の資産の額は、債務の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本吸収合併後の当社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。したがって、本吸収合併後における当社の債務について履行の見込みがあるものと判断いたします。

以上

<別紙1>
合併契約書

合 併 契 約 書

印 収
紙 入

ポラリス・ホールディングス株式会社（以下「甲」という。）と株式会社プレミアリゾートオペレーションズ（以下「乙」という。）とは、次のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（合併の方法）

第1条 甲及び乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として、吸収合併（以下「本件合併」という。）を行う。

2 本件合併に係る甲及び乙の商号及び住所は、以下のとおりである。

① 甲：吸収合併存続会社

商号：ポラリス・ホールディングス株式会社

住所：東京都千代田区岩本町一丁目12番3号

② 乙：吸収合併消滅会社

商号：株式会社プレミアリゾートオペレーションズ

住所：東京都千代田区岩本町一丁目12番3号

（合併対価の交付及び割当て）

第2条 甲は、乙の全株式を保有していることから、本件合併に際して、金銭等の一切の対価を交付しない。

（増加する資本金及び準備金）

第3条 本件合併により、甲の資本金及び準備金の額は増加しない。

（効力発生日）

第4条 本件合併の効力発生日は2024年3月1日とする。ただし、手続きの進行に応じ必要があるときは、甲及び乙は協議の上、これを変更することができる。

（合併承認決議）

第5条 甲及び乙は、効力発生日の前日までに、本契約の承認及び合併に必要な事項に関する機関決定を行うことを要する。

(権利義務全部の承継)

第6条 甲は効力発生日において、乙の資産及び負債その他一切の権利義務を承継する。

(善管注意義務)

第7条 甲及び乙は、本契約締結後から効力発生日に至るまで、善良なる管理者としての注意義務をもってそれぞれの業務を執行し、かつ一切の財産管理の運営を行い、その財産又は権利義務に重大な影響を及ぼす事項については、あらかじめ甲及び乙協議のうえ、これを実行する。

(合併条件の変更、合併契約の解除)

第8条 本契約締結の日から効力発生日に至る間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙の財産又は経営状態に重大な変動が生じた場合は、甲及び乙協議のうえ、本契約を変更し、又は本契約を解除し、本件合併を中止することができる。

(協議事項)

第9条 本契約に定めるもののほか、本件合併に際し必要な事項は、本契約の趣旨に従って、甲及び乙協議のうえ、これを定める。

上記契約の成立を証するため、本契約書1通を作成し、甲が原本を保有し、乙は原本の写しを保有する。

2023年12月20日

(甲) ポラリス・ホールディングス株式会社
東京都千代田区岩本町一丁目12番3号
代表取締役 辻川 高寛

(乙) 株式会社プレミアリゾートオペレーションズ
東京都千代田区岩本町一丁目12番3号
代表取締役 高倉 茂

<別紙2>

計算書類等

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

事 業 報 告

第 17 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月 3 1 日

株式会社プレミアリゾートオペレーションズ

事業報告

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国経済は、ウクライナ情勢などを契機とした資源価格の高騰や急速な為替相場の変動など新たに経済の不安材料が生じておりますが、ウィズコロナに向けた対策が実施され、社会経済活動の正常化が進み、総じて緩やかに回復しつつあるものと考えております。

当社は、2022年6月に株式会社イーストフェイスとのフランチャイズ契約を解消後、新たな事業を開始するなどにより、収益を計上することが出来ませんでした。

このような状況のもとで当事業年度の当社の経営成績は、次のとおりとなりました。

当事業年度の売上高 1,050 千円、営業損失 368 千円、経常損失 439 千円、当期純損失 509 千円であります。

当社は、引き続き経営努力に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 財産及び損益の状況

区 分	第14期	第15期	第16期	第17期
	自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	自 2020年4月1日 至 2021年3月31日	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売 上 高	191,006千円	21,793千円	4,200千円	1,050千円
営 業 利 益	12,843千円	△12,406千円	2,101千円	△368千円
経 常 利 益	12,099千円	△10,608千円	2,003千円	△439千円
当 期 純 利 益	11,506千円	△28,419千円	1,933千円	△509千円
1株当たり当期純利益	2,614円	△6,457円	439円	△116円
総 資 産	36,527千円	29,113千円	25,596千円	17,567千円
純 資 産	△3,427千円	△31,846千円	△29,914千円	△30,423千円
1株当たり純資産	△779円	△7,236円	△6,797円	△6,913円

(3) 主要な事業内容

当社は、ホテル事業を行っております。

マネジメント事業 … オーナー所有のホテル等を一括借上し運営を行っております。

オペレーション事業 … ホテルの運営を受託し運営を行っております。

コンサルタント事業 … 開業指導や既存案件の改善を行っております。

(4) 主要な営業所（2023年3月31日現在）

本社	東京都千代田区岩本町一丁目12番3号
----	--------------------

(5) 主要な借入先（2023年3月31日現在）

借入先	借入額
株式会社商工組合中央金庫	47,900千円
合 計	47,900千円

2. 会社の株式に関する事項

株式の状況（2023年3月31日）

- ①発行可能株式総数 5,000株
- ②発行済株式の総数 4,401株
- ③株主数 2人
- ④株主名

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
ポラリス・ホールディングス株式会社	3,801	86.36
株式会社フォーシスアンドカンパニー	600	13.63

3. 会社役員に関する事項

取締役の氏名等（2023年3月31日現在）

会社における地位	氏名
代表取締役社長	高倉 茂

計 算 書 類

第 17 期

自 2022年4月 1 日

至 2023年3月 3 1 日

株式会社プレミアリゾートオペレーションズ

第17期

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	17,546,637	流動負債	6,689,300
現金及び預金	17,546,606	1年内返済予定の長期借入金	6,600,000
仮払金	31	未払法人税等	70,000
		未払消費税	19,300
固定資産	20,000	固定負債	41,300,000
投資その他の資産	20,000	長期借入金	41,300,000
出資金	20,000		
		負債合計	47,989,300
		(純 資 産 の 部)	
		株主資本	△30,422,663
		資本金	10,000,000
		利益剰余金	△40,422,663
		その他利益剰余金	△40,422,663
		繰越利益剰余金	△40,422,663
		純資産合計	△30,422,663
資 産 合 計	17,566,637	負債純資産合計	17,566,637

第 17 期

損 益 計 算 書

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	金 額	額
売上高		1,050,000
売上総利益		1,050,000
販売費及び一般管理費		1,417,975
営業損失 (△)		△367,975
営業外収益		
受取利息	219	
助成金収入	585,816	
雑収入	48	586,083
営業外費用		
支払利息	657,033	657,033
経常損失 (△)		△438,925
税引前当期純損失 (△)		△438,925
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000
当期純損失 (△)		△508,925

第17期

株主資本等変動計算書

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

(単位：円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本 合計	
		その他 利益剰余金		
		繰越利益剰余金		
当期首残高	10,000,000	△39,913,738	△29,913,738	△29,913,738
当期変動額				
当期純損失 (△)		△508,925	△508,925	△508,925
当期変動額合計	0	△508,925	△508,925	△508,925
当期末残高	10,000,000	△40,422,663	△30,422,663	△30,422,663

第17期

個別注記表

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税の経理処理

税抜方式を採用しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 4,401株

3. その他の注記

該当事項はありません。